



平成 29 年 3 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社富士山マガジンサービス
代表者名 代表取締役社長 西野 伸一郎
(コード：3138、東証マザーズ)
問合せ先 取締役経営管理グループ長 佐藤 鉄平
(TEL. 03-5459-7076)

自己株式取得および自己株式立会外取引 (ToSTNeT-3) による
自己株式の買付に関するお知らせ
(会社法第 165 条第 2 項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得
および自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) による自己株式の買付)

当社は、平成 29 年 3 月 27 日開催の取締役会において、会社法第 165 条第 3 項の規定により読み替えて適用される同法第 156 条の規定に基づき、自己株式の取得およびその具体的な取得方法について決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上と経営環境に応じた機動的な資本政策の遂行を図るため、自己株式の取得を行うものであります。

(注)当社は、主要株主であるトランス・コスモス株式会社より、その保有する当社普通株式(218,500株)のうち一部である111,600株をもって本自己株式取得に応じる意向を旨の連絡を受けております。詳細につきましては、「4. 自己株式取得の背景および当社主要株主の議決権比率の変更」をご覧ください。

2. 自己株式の取得方法

本日(平成 29 年 3 月 27 日)の終値 2,686 円で、平成 29 年 3 月 28 日午前 8 時 45 分の東京証券取引所の自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) において買付の委託を行います(その他の取引制度や取引時間への変更は行いません。)。当該買付注文は、当該取引時間限りの注文といたします。

3. 取得に係る事項の内容

(1) 取得対象株式の種類	当社普通株式
(2) 取得し得る株式の総数	111,600株(上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合6.82%)
(3) 株式の取得価額の総額	300,000,000円(上限)
(4) 取得結果の公表	平成29年3月28日午前8時45分の取引時間終了後に取引結果を公表します。

(ご参考) 平成29年2月28日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数 (自己株式を除く)	1,637,720株
自己株式数	一株

4. 自己株式取得の背景および当社主要株主の議決権比率の変更

(1) 当社が自己株式として取得する背景

当社は、当社の主要株主であるトランス・コスモス株式会社より、その保有する当社株式218,500株(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合13.34%)を売却したいとの意向がある旨の連絡を受けました。

これを受け、当社としては、一時的にまとまった株式が市場に放出されることによる当社普通株式の流動性および市場価格に与える影響を考慮し、また、安定的な株主構成の維持の観点から、当社が自己株式として買い受けることや第三者による買い受けの可能性についての具体的な検討を開始いたしました。その結果、当社が自己株式として取得することは、資本効率の向上および今後の経営環境の変化等に対応した機動的な資本政策の遂行に資するものと判断いたしました。また、当社が平成29年3月24日に発表した平成28年12月期有価証券報告書に記載された平成28年12月31日現在の当社の貸借対照表における当社の手元流動性(現預金)は約15億円であり、本自己株式取得資金として約3億円(上限)を充当した後も、十分な手元流動性を確保できるため、かかる自己株式の取得を行った場合においても、当社の財政状態に大きな影響を与えないこと等を総合的に勘案し、かかる自己株式の取得が、株主の皆様への当社の還元方針に合致するものであると判断いたしました。

一方、当社の平成28年12月31日現在の当社の利益剰余金は500,131千円であり、この全額を本自己株式取得資金とすると、今後の当社の資本政策の機動性が著しく削がれてしまうため、本自己株式取得資金については、約3億円(上限)とさせて頂きました。

自己株式の具体的な取得方法としては、トランス・コスモス株式会社以外の株主の皆様にも応募の機会を提供するという観点から、東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による自己株式取得とし、透明性および公平性を確保した上で、当社が自己株式として取得する形で対応することといたしました。取得した自己株式の活用方法としては、M&Aおよびアライア

ンスを行う際の有効活用を検討しつつ、適宜必要と判断される場合における消却の可能性を想定しております。

なお、本自己株式取得のみでは、トランス・コスモス株式会社が保有する当社株式の約半数の取得しか行えず、同社が保有する当社株式を株式市場で売却した場合、株式市場に対し多大な影響を与えてしまう可能性は残ることから、当社が当社のその他の関係会社であるカルチュア・エンタテインメント株式会社に対し、トランス・コスモス株式会社が保有する当社株式取得の意向を確認したところ、当該株式の取得の意向がある旨の連絡があり、当社から両社に株式市場に影響を与えない手法での取引を要請した結果、本自己株式取得と同時に当社のその他の関係会社であるカルチュア・エンタテインメント株式会社がトランス・コスモス株式会社より市場外取引により、63,000株を取得する予定となりました。

(2) 議決権比率の変化

トランス・コスモス株式会社は、平成28年12月31日時点で218,500株を保有しており、議決権比率は13.35%でありましたが、そのうち111,600株が本自己株式取得を通じて売却され、63,000株が市場外取引を通じてカルチュア・エンタテインメント株式会社に売却された場合、議決権比率は2.88%となることが想定されます。

5. 今後の見通し

本件による業績に与える影響は軽微と見込まれます。

以 上